



総合学科の創造性 地域の力に

に し め

新志芽通信

No.007

令和7年6月24日
秋田県立西目高等学校

7月行事予定

日	曜日	主な行事
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	進路別ガイダンス
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	インターンシップに向けた進路講話(2年)
16	水	
17	木	
18	金	全校集会・賞状伝達式
19	土	
20	日	
21	月	海の日
22	火	夏季休業(~8/19)
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	第2回全統共通テスト(3年)
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	中学生体験入学

《ビジネス会計系列》

西目高校オリジナルタオル

ビジネス会計系列の3年生による西目高校オリジナルタオルの製作が行われました。現在、絶賛販売中です。今年度のデザインは、西目高校カラーである青と黄をベースに、斬新なものにするにはどうすればよいかを根本的に考え、悩みに悩んで作り出しました。青系、黄系の色を使用しつつ、歴代のデザインとの違いを明確にするため、背景に波の絵柄を使用し、とても躍動感のあるものに仕上げました。左上には稲妻が描かれています。校訓の「自強(彊)不息」を力強い字体でメインに据え、その下には「SELF-DISCIPLINE, PERSEVERANCE」と書かれています。weblio英和辞典によると、「SELF-DISCIPLINE」は「自己訓練」、「PERSEVERANCE」は「忍耐力」という意味で、校訓「自彊不息」の「自分自身を励まし、継続して努力する」ということに繋がる言葉として選んだということです。意味としても、デザインとしてもとても格好良くて素晴らしいものになりました。ぜひみなさん、購入して使ってください！



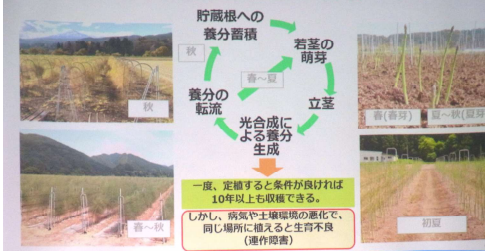
《農業科学系列》 アグリセミナー 【6月9日(月)】



このセミナーは、由利地域振興局が主催し、最新農業の情報提供と就農意識の啓発を高めることを目的に開催されました。農業科学系列の1年生16名、2年生15名、3年生14名の計45名が参加しました。農業研修制度の紹介、本荘由利地区の農業の現状、そして、県内の50%以上の生産数を占めるアスパラガスについて、「半促成アスパラガス栽培」の説明がありました。その後、県内で活躍されている「有限会社折林ファーム」の吉村雄作さん(写真左)と「熊谷果房」の熊谷拓哉さん(写真右)に講演をしていただきました。たくさんのアイデアと工夫で農業を盛り上げているという話がとても刺激的で、農業が面白そうだと感じました。



アスパラガスの生理生態と栽培のポイント



高卒企業情報説明会 【6月10日(火)】

ナイスアリーナを会場に、県内から91の企業・事業所が集まり、情報説明会が行われました。本校からは3年生が全員参加しました。由利本荘地区の高校からだけでなく、秋田県内から多数の高校生が集まり、企業との情報交換を行いました。生徒たちはそれぞれ興味のある企業のブースで丁寧な説明を受け、就職に対する意識を高めているようでした。サブアリーナ1面をブースとしていたTDKには、多数の高校生が参加していました。



TDKの巨大ブース



秋田県立大学出前講義 【6月10日(火)】



進路指導部が主催し、秋田県立大学の出前講義が行われました。進学希望をしている1～3年生68名の生徒が参加しました。システム科学技術学部知能メカトロニクス学科小谷光司教授(写真左)は「環境発電・無線電力伝送技術」について講義を行いました。ユニクロなど店舗で採用されているスマートタグによる会

計の仕組みなどの話がありました。生物資源科学部生物生産学科藤田直子教授(写真右)は「ユニークな米品種の開発」について講義を行いました。澱粉の栄養素が人間に与える効果を考え、米の新品種を開発を行い、それを商品として販売しているという興味深い話がありました。

